



日本精神分析協会  
精神分析インスティテュート  
福岡支部

# 2024 年度 精神分析セミナー

—第 10 期 1 年次開催のご案内—

主催：日本精神分析協会 精神分析インスティテュート福岡支部



## 第 10 期 1 年次へのご挨拶

精神分析インスティテュート福岡支部委員長

古賀 靖彦

日本精神分析協会 Japan Psychoanalytic Society (JPS) は、国際精神分析学会 International Psychoanalytical Association (IPA) の基準に則った精神分析家になるためのコースと、JPS が独自に認定する精神分析的療法家のコースの、二つの訓練コースを持っています。実際の訓練は精神分析インスティテュートが遂行し、東京と福岡にその支部があります。

福岡支部では 1996 年以來「精神分析セミナー」を開講して参りました。これは、上述の二つの訓練コースに志願するために受講すべき「基礎セミナー」であるばかりでなく、臨床家の方々が精神分析の基本を学ぶ機会ともなっています。すなわち、一期、3 年間、計 18 回 (36 日) のセミナーの中で、精神分析の定義、歴史、理論、技法、発達論、病理理解、症例研究などを学ぶことができます。講師には、福岡支部所属の精神分析家のみならず、東京をはじめ全国から出講していただいておりますので、聴講される方々は現在の日本を代表する精神分析家の講義をお聞きになれることでしょう。

本セミナーは今年度から第 10 期の 1 年次に入りますが、「精神分析とは何か」というごく基本的なこととして、精神分析の創始、治療法としての基本と概念、フロイトの精神病理学と症例などを学びます。

最後に、本セミナーは、日本精神分析学会認定研修グループであるとともに、日本臨床心理士資格認定協会承認研修会であることを付記しておきます。

## 2024年度 精神分析セミナープログラム一覧

	テーマ	日にち	時間	テーマ	講師
1	精神分析の基礎	2024年 5月18日(土)	15:00-17:15	①精神分析とは何か・精神分析小史	松木 邦裕
			17:30-20:00	②無意識について	鈴木 智美
		5月19日(日)	09:30-12:00	③夢と象徴機能	岡田 暁宜
			12:00-12:30	④総括	鈴木 智美
2	治療としての精神分析	7月20日(土)	15:00-17:15	①治療の枠組みと治療者の基本	鈴木 智美
			17:30-20:00	②耳の傾け方と言語的介入技法	松木 邦裕
		7月21日(日)	09:30-12:00	③治療者-患者関係	原田 康平
			12:00-12:30	④総括	鈴木 智美
3	フロイトの精神病理学	9月21日(土)	15:00-17:15	①リビドー論・発達-退行モデル・防衛モデル	小林 要二
			17:30-20:00	②ナルシシズム論	古賀 靖彦
		9月22日(日)	09:30-12:00	③対象喪失論	加藤 隆弘
			12:00-12:30	④総括	古賀 靖彦
4	精神分析技法の基礎	11月16日(土)	15:00-17:15	①抵抗と転移・逆転移	松木 邦裕
			17:30-20:00	②行動化 / 陰性治療反応	古賀 靖彦
		11月17日(日)	09:30-12:00	③解釈とワーキングスルー	藤山 直樹
			12:00-12:30	④総括	松木 邦裕
5	フロイトの症例①	2025年 1月18日(土)	15:00-17:15	①ヒステリー研究 / 抑圧	古賀 靖彦
			17:30-20:00	②「ドラ」 / 転移	鈴木 智美
		1月19日(日)	09:30-12:00	③「少年ハンス」 / エディプスコンプレックス	田中 克昌
			12:00-12:30	④総括	古賀 靖彦
6	フロイトの症例②	3月15日(土)	15:00-17:15	①「シュレーバー」 / 投影	西 見奈子
			17:30-20:00	②「狼男」 / 原光景・スクリーンメモリー	松木 邦裕
		3月16日(日)	09:30-12:00	③「ねずみ男」 / 強迫の防衛機制	権 成鉉
			12:00-12:30	④総括	松木 邦裕

2024年5月18日.19日

## 第1回「精神分析の基礎」 コーディネーター：鈴木 智美

このセミナーでは、臨床にかかわる精神分析について学んでいきます。最初のセクションである今回は、その歴史と基本的概念である無意識、その手がかりとなる夢や象徴機能について学びます。

### 1.精神分析とは何か・精神分析小史 松木 邦裕（京都大学名誉教授）

---

#### ◆小項目

I ) 精神分析とは II ) 世界の精神分析史 III ) 日本の精神分析史

#### ◆参考文献

- 1) 前田重治 図説 精神分析を学ぶ 誠信書房 2008
- 2) 西見奈子 いかにして日本の精神分析は始まったか みすず書房 2019
- 3) 北山修編著 フロイトと日本人 岩崎学術出版社 2011
- 4) 古賀靖彦編 現代精神分析基礎講座 1. 精神分析の基礎 金剛出版 2018

### 2.無意識について 鈴木 智美（精神分析キャビネ）

---

#### ◆小項目

I ) 無意識という概念 II ) 日常生活にみる無意識 III ) 臨床のなかにみる無意識

#### ◆参考文献

- 1) フロイト 「日常生活の精神病理学にむけて」（フロイト全集 7 岩波書店 2007）
- 2) フロイト 「無意識について」（フロイト全集 フロイト全集 14 岩波書店 2010）
- 3) 西園昌久監修 「現代フロイト読本」日常生活の精神病理学 （みすず書房 2008）
- 4) 古賀靖彦編 現代精神分析基礎講座 1 精神分析の基礎 （金剛出版 2018）

◆小項目

- I) 夢の機能    II) 象徴化    III) 夢の臨床

◆参考文献

- 1) 古賀靖彦編 現代精神分析基礎講座 1, 精神分析の基礎, 金剛出版 2018
- 2) 松木邦裕・藤山直樹著: 夢、夢見ること、こころの臨床セミナーBOOK, 創元社 2015
- 3) 新宮一成訳: 夢・幻想・芸術—象徴作用の精神分析理論. 金剛出版 1994 『Segal.H: Dream, Phantasy and Art. Routledge.1990』

---

2024年7月20日.21日

## 第2回「治療としての精神分析」    コーディネーター: 鈴木 智美

精神分析は、こころの臨床における実践の方法です。

このセクションでは、その実践にあたり、基本的な治療設定や技法、治療関係について学びます。これらは、一般臨床においてもこころを扱うときの基本的姿勢として有用です。

### 1.治療の枠組みと治療者の基本

鈴木 智美 (精神分析キャビネ)

◆小項目

- I) 治療構造    II) 見立てと治療契約    III) 治療者の基本的態度

◆参考文献

- 1) 古賀靖彦編 「現代精神分析基礎講座 1 .精神分析の基礎」 金剛出版 2018
- 2) 馬場禮子著 「精神分析的な心理療法の実践」 岩崎学術出版社 1999
- 3) 館直彦監訳 ニナ・コルタート著 「精神療法家として生き残ること」 岩崎学術出版社 2007

## 2. 耳の傾け方と言語的介入技法

松木 邦裕 (京都大学名誉教授)

### ◆小項目

- I) 耳の傾け方      II) 言語的介入技法

### ◆参考文献

- 1) 松木邦裕 耳の傾け方 岩崎学術出版社 2015
- 2) 松木邦裕 私説対象関係論的心理療法入門 金剛出版 2016
- 3) 松木邦裕 精神分析臨床家の流儀 金剛出版 2010

## 3. 治療者—患者関係

原田 康平 (福岡大学医学部精神医学教室)

### ◆小項目

- I) 転移      II) 逆転移      III) エナクトメント

### ◆参考文献

- 1) 古賀靖彦編『現代精神分析基礎講座 1. 精神分析の基礎』金剛出版, 2018
- 2) 藤山直樹・北山修監訳 ジョセフ・サンドラー著『患者と分析者 [第2版]』誠信書房 2008

2024年9月21日, 22日

## 第3回「フロイトの精神病理学」 コーディネーター：古賀 靖彦

フロイトの精神病理学は、リビドー論、発達-退行モデル、防衛モデル、ナルシシズム論、対象喪失論などが基礎をなしています。ここでは、それぞれの主題に関して、フロイトの原著を中心に解説します。

## 1. リビドー論、発達-退行モデル、防衛モデル 小林 要二 (こもれび診療所)

### ◆小項目

- I) 欲動論      II) 精神-性的発達      III) メタサイコロジー

◆参考文献

妙木監訳・マイケル・カーン著：ベイシック・フロイト. 岩崎学術出版社. 2017

S・フロイト(1905)：性理論のための3篇. フロイト全集 6

S・フロイト(1915)：欲動と欲動運命. フロイト全集 14

S・フロイト(1915)：自我とエス. フロイト全集 18

S・フロイト(1926)：制止、症状、不安. フロイト全集 19

## 2.ナルシシズム論

古賀 靖彦 (油山病院)

◆小項目

I) 「レオナルド・ダ・ヴィンチの幼年期の思い出」から「ナルシシズムの導入にむけて」まで

II) フロイト以後の発展

◆参考文献

1) S・フロイト：レオナルド・ダ・ヴィンチの幼年期の思い出. フロイト全集 11. 岩波書店

2) S・フロイト：自伝的に記述されたパラノイアの一症例に関する精神分析的考察〔シュレーバー〕 フロイト全集 11. 岩波書店

3) S・フロイト：ナルシシズムの導入にむけて. フロイト全集 13. 岩波書店

## 3.対象喪失論

加藤 隆弘 (九州大学)

◆小項目

I) 対象喪失の日常心理から深層心理へ      II) 喪とメランコリー

III) その後のS・フロイト理論

◆参考文献：

1) 小此木啓吾(1979)：対象喪失. 中公新書

2) S・フロイト(1917)：喪とメランコリー. フロイト全集 14

3) S・フロイト(1920)：快感原理の彼岸 V、VI. フロイト全集 17

4) S・フロイト(1923)：自我とエス III、V. フロイト全集 17

5) S・フロイト(1927)：フェティシズム. フロイト全集 19



2024年11月16日.17日

## 第4回「精神分析技法の基礎」 コーディネーター：松木 邦裕

精神分析はその基盤と本体を臨床に置いています。精神分析臨床を実践するための技法に関連する主要な概念とその実務的な理解を紹介します。

### 1.抵抗と転移・逆転移

松木 邦裕（京都大学名誉教授）

#### ◆小項目

- I) 抵抗 II) 転移 III) 逆転移

#### ◆参考文献

- 1) 古賀靖彦編 現代精神分析基礎講座 2. フロイトの精神分析 金剛出版 2022
- 2) 松木邦裕・藤山直樹 精神分析の本質と方法 創元社 2015
- 3) 松木邦裕 分析実践の進展 創元社 2010

### 2.行動化 / 陰性治療反応

古賀 靖彦（油山病院）

#### ◆小項目

- I) 行動化 II) 陰性治療反応

#### ◆参考文献

##### 行動化に関して

- 1) フロイト(1914)：「想起すること、反復すること、ワークスルーすること」『フロイト技法論集』岩崎学術出版社
- 2) フロイト(1915)：「転移性恋愛についての観察」『フロイト技法論集』岩崎学術出版社
- 3) サンドラーら(1992)：藤山直樹・北山修監訳『患者と分析者』誠信書房

##### 陰性治療反応に関して

- 1) フロイト(1923)：「自我とエス」『フロイト全集 18』岩波書店
- 2) フロイト(1924)：「マゾヒズムの経済論的問題」『フロイト全集 18』岩波書店
- 3) フロイト(1937)：「終わりある分析と終わりなき分析」『フロイト全集 21』岩波書店
- 4) サンドラーら(1992)：藤山直樹・北山修監訳『患者と分析者』誠信書房

### 3. 解釈とワーキングスルー

藤山 直樹（個人開業 / 上智大学名誉教授）

---

◆小項目

I) 解釈    II) ワーキングスルー    III) 心的変化

◆参考文献

- 1) フロイト：『フロイト技法論集』藤山直樹監訳 岩崎学術出版社
  - 2) サンドラーら(1992)：藤山直樹・北山修監訳『患者と分析者』誠信書房
- 

2025年1月18日.19日

## 第5回「フロイトの症例①」

コーディネーター：古賀 靖彦

精神分析の学習は症例に始まり症例に戻ります。フロイトは、症例を通じて、何を発見し、何を語ったのでしょうか。今回は精神分析の創始に関わった『ヒステリー研究』と、5大症例のうち早期の2症例を取り上げます。また、フロイト以後の見解についても触れます。

### 1. ヒステリー研究 / 抑圧

古賀 靖彦（油山病院）

---

◆小項目

I) アンナ・O    II) フロイトの4症例    III) 抑圧    IV) カタルシス法と自由連想法

◆参考文献

- 1) S・フロイト・ブロイアー：ヒステリー研究. フロイト全集2. 岩波書店

### 2. ドラ / 転移

鈴木 智美（精神分析キャビネ）

---

◆小項目

I) ドラの病歴    II) 治療経過と精神分析的理解    III) 転移    IV) 現代的理解

◆参考文献

- 1) S・フロイト：あるヒステリー分析の断片. フロイト全集6. 岩波書店

2) 西園昌久 (2022) : 第7講 フロイトの症例 ヒステリー. 現代精神分析基礎講座第2巻. 金剛出版

3) 岩崎徹也 (2008) : 『あるヒステリー患者の分析の断片』—「症例ドラ」. フロイト読本1. みすず書房

### 3.少年ハンス / エディプス・コンプレクス 田中 克昌 (有馬病院)

---

◆小項目

I) 症例      II) エディプス・コンプレックス      III) 児童分析、その他の理解

◆参考文献

1) S・フロイト : ある5歳児の恐怖症の分析. フロイト全集10. 岩波書店

2) 小倉清 (2008) : 『ある五歳児の恐怖症分析』—「ハンス症例」. フロイト読本1. みすず書房

3) 鈴木智美 (2022) : 第8講 フロイトの症例 ハンス少年. 現代精神分析基礎講座第2巻. 金剛出版

---

2025年3月15日.16日

## 第6回「フロイトの症例②」 コーディネーター：松木 邦裕

精神分析はその基盤と本体を臨床に置いています。精神分析臨床を実践するための技法に関連する主要な概念とその実務的な理解を紹介します。

### 1.シュレーバー / 投影 西 見奈子 (京都大学 / 白亜オフィス)

---

◆小項目

I) シュレーバーの手記      II) フロイトの理解      III) 精神病についての精神分析  
IV) 今日の視点

◆参考文献

- 1) フロイト「自伝的に記述されたパラノイアの一症例に関する精神分析的考察「シュレーバー」」(岩波書店 フロイト全集 11)
- 2) シュレーバー『ある神経病者の回想録』(講談社学術文庫)

## 2.ねずみ男 / 強迫の防衛機制

権 成鉉 (クリニックソフィア)

---

◆小項目

- I) フロイトとねずみ男
- II) フロイトの症例提示から
- III) フロイトが明確にして強迫の防衛機制
- IV) 今日の視点から見た強迫性障害

◆参考文献

- 1) 藤山直樹監訳 強迫神経症の一症例についての覚書. フロイト症例論集. 岩崎学術出版社
- 2) 権 成鉉 フロイトの症例 ねずみ男. 現代精神分析基礎講座 Vol2 金剛出版
- 3) ギャバード G 精神力動的精神医学 岩崎学術出版社

## 3.狼男 / 原光景・スクリーンメモリー

松木 邦裕 (京都大学名誉教授)

---

◆小項目

- I) 小児神経症
- II) 原光景
- III) アプレ・クー
- IV) 構成の仕事

◆参考文献

- 1) 古賀靖彦編 現代精神分析基礎講座 2. フロイトの精神分析 金剛出版 2022
- 2) 藤山直樹編・監訳 フロイト症例論集 2. ラットマンとウルフマン 岩崎学術出版社 2017
- 3) ガーディナー編著 狼男による狼男 みすず書房 2014

- 2024 年度（1 年次）より、ハイブリット方式で行います。
- 継続で受講いただく場合も、年度毎の申し込みが必要になります。

## ■ 受講申し込みについて

### 受講資格

2024 年 3 月時点で、医療、心理、社会福祉、教育などの専門の資格を 1 年以上持ち、あるいは専門職に 1 年以上就き、守秘義務を果たすことができる人。

### 申し込み方法

当方 HP (<http://ip-fukuoka.org>) の Google フォームからお申し込みください。

- \* 対面でのセミナー受講者を先着 50 名募集します。先着 50 名に漏れた方は、自動的にオンライン受講となりますので、あらかじめご了承ください。
- \* 対面受講でお申し込みの方がオンライン受講することは可能ですが、オンライン受講お申し込みの方が対面受講することはできません。
- \* お申し込み後、1 週間程度経っても事務局からの連絡がない場合は、お手数ですが再度お問い合わせください。
- \* 申込書の記載内容に不備がある場合や、参加資格を満たさない場合は、受講をお断りする場合があります。

### 受講費

60,000 円（通年の受講費）

- \* 申込書の受理と参加費の振込確認の両方で申し込み完了とします。
- \* 振込者氏名がご本人以外（所属機関等）の場合は、事務局にご一報ください。

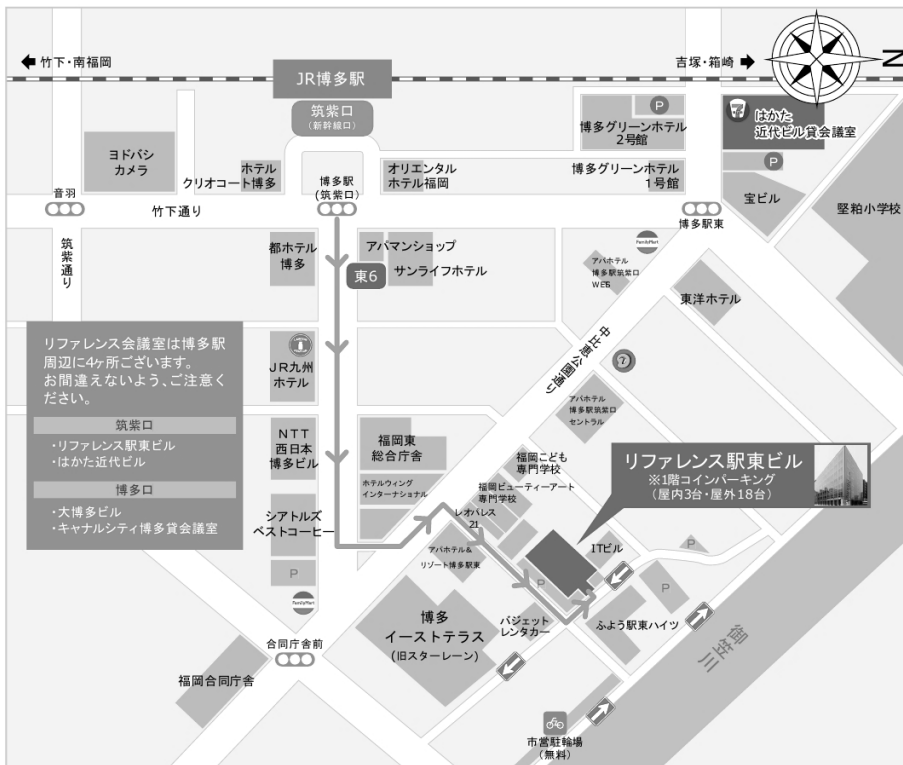
### 申し込み締め切り

2024 年 4 月 19 日（金）

■ 受講に際してのお知らせとお願い

- ・毎回の講義開催日の 10 日程度前に、zoom の招待状と講義資料を送付いたします。
- ・セミナーの直前は、必ず当方 HP をチェックしてください。 <http://ip-fukuoka.org>
- \* 自然災害や感染症などによる緊急な変更が生じた場合は、直ちに HP に記載いたします。
- ・オンライン受講に際しては、受講者側の通信トラブル、機材トラブルなどについて当方は関知しませんので、ご留意ください。また、講義は申し込みをした方のみで視聴し、周囲に音声や画像が漏れないようにご配慮ください。
- ・受講時の録音、録画、スクリーンショットなどは禁止です。
- ・講義資料を転送したり、SNS や Web 上にアップすることを禁止します。
- ・講義で知り得た個人情報について、口外したり、SNS や Web 上にアップすることを禁止します。

■ 精神分析セミナー開催会場 リファレンス駅東ビル



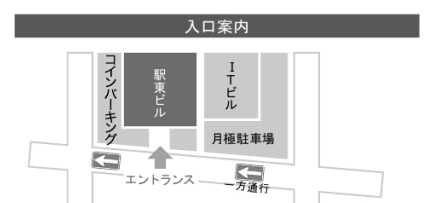
**徒歩**

JR博多駅 筑紫口より約4分  
福岡市営地下鉄博多駅 筑紫改札口より4分  
筑紫口からアバマンショップの道を直進し、(地下鉄の場合、東6出口を上がって、左方向へ進む)  
博多イーステラス(旧スターレーン)を正面に見て左折。  
アパホテル&リゾート博多駅東を右折して左側ガラス貼りのビル。

—— 経路

**車**

都市高速「博多駅東」出口を出てすぐ右折。  
橋を渡り、川沿いの道へ右折。  
一方通行にご注意ください。(地図参照)



**リファレンス駅東ビル貸会議室**  
〒812-0013  
福岡県福岡市博多区博多駅東1-16-14 リファレンス駅東ビル7F  
TEL 092-432-0058 / FAX 092-432-0035



申し込み・お問い合わせ先  
精神分析インスティテュート福岡支部

812-0011  
福岡市博多区博多駅前1丁目19-3  
博多駅前ビル708

TEL.FAX 092-710-5405  
E-mail [fukuokabranch@jpas.jp](mailto:fukuokabranch@jpas.jp)